

特集 公立高等学校入試の面接実施の有無及び校内順位の決定について

愛知県教育委員会が4月28日に、2023年度（令和5年度）愛知県公立高等学校入学者選抜（全日課程）の一般選抜における各高校の面接実施の有無および校内順位の決定方式、特色選抜を実施する高校・学科および入学検査の内容について発表しました。

一般選抜において面接を実施する学校は、普通科が15校（尾張学区8校、三河学区7校）、専門学科・総合学科21校の計36校（18.3%）となっています。

一般選抜における校内順位の決定方式は、従来の3方式に新たに2方式が加わり、計5方式から各高校の裁量で選択します。一般選抜では、調査書、学力検査の成績、面接（実施する高校のみ）等の資料により総合的に校内順位を決定。各高校では、5方式からあらかじめ選択した決定方式によって得られた数値を基礎資料として総合的に合格者を決定します。

（参考2）令和5年度入学者選抜（一般選抜）における面接実施の有無

		実施する	実施しない	計
普通科	尾張学区	8校	59校	67校
		11.9%	88.1%	100.0%
	三河学区	7校	31校	38校
		18.4%	81.6%	100.0%
普通科計		15校	90校	105校
		14.3%	85.7%	100.0%
専門学科計		21校	70校1校舎	91校1校舎
総合学科計		22.8%	77.2%	100.0%
総計		36校	160校1校舎	196校1校舎
		18.3%	81.7%	100.0%

（参考1）全日課程一般選抜における校内順位の決定方式について

一般選抜における校内順位の決定に際しては、各高等学校があらかじめ選択した次のⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で、総合的に行う。

Ⅰ (評定得点) + (学力検査合計得点)
 Ⅱ [(評定得点) × 1.5] + (学力検査合計得点)
 Ⅲ (評定得点) + [(学力検査合計得点) × 1.5]
 Ⅳ [(評定得点) × 2] + (学力検査合計得点)
 Ⅴ (評定得点) + [(学力検査合計得点) × 2] 新たに追加

※ 評定得点は、調査書の「学習の記録」の評定合計を2倍した数値とし、最高を90点（5点×9教科×2）とする。
 ※ 学力検査合計得点は、国語、数学、社会、理科及び外国語（英語）の各教科の得点の合計とし、最高を110点（22点×5教科）とする。

（参考3）令和5年度入学者選抜（一般選抜）における校内順位の決定方式の選択結果

		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計
普通科	尾張学区	12校	3校	26校	0校	26校	67校
		17.9%	4.5%	38.8%	0.0%	38.8%	100.0%
	三河学区	11校	4校	10校	1校	12校	38校
		28.9%	10.5%	26.3%	2.6%	31.7%	100.0%
普通科計		23校	7校	36校	1校	38校	105校
		21.9%	6.7%	34.3%	1.0%	36.1%	100.0%
専門学科計		43校	20校1校舎	8校	13校	7校	91校1校舎
総合学科計		46.8%	22.8%	8.7%	14.1%	7.6%	100.0%
総計		66校	27校1校舎	44校	14校	45校	196校1校舎
		33.6%	14.2%	22.3%	7.1%	22.8%	100.0%

※ 学科改編を予定している犬山南高等学校、御津高等学校については、参考2及び参考3では普通科として計上しています。

（参考資料）

・ 令和5年度一般選抜の面接実施の有無及び校内順位の決定方式

<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/418135.pdf>



（裏面へ続く）

